

平成18年度

1. 補助金適正化法適用の有無等

(1) 補助金適正化法の適用 有

(2) 選定の具体的理由

本事業の実施主体である(社)国際農業者交流協会は、我が国農業青年の海外派遣による育成や海外の農業青年との交流事業を昭和27年から実施している農業者国際交流の専門団体であり、国際的な農業者の育成に係るノウハウの蓄積があることから、本事業を効率的かつ効果的に実施できる唯一の団体である。

2. 補助金額及び年間収入に対する比率(平成18年度)

補助金額 51,568千円(年間収入に対する比率9.0%)

3. 補助金支出明細(平成18年度)

以下のとおり

補助金等支出明細書(平成18年度)

1 補助金等の名称	農業経営強化対策事業推進費補助金(農村青少年研修教育団体事業)	
2 事業の目的及び内容		
(1) 目的	農業又は農村生活の改善に寄与する人材の育成	
(2) 具体的内容	輸出促進を担う人材の育成のための農村青少年を対象とした農業研修生としての海外派遣。また、国際的農産物の流通等に関する研究会の開催。	
3 交付先の公益法人の名称	(社)国際農業者交流協会	
4 交付実績額	51,568千円(A)	
5 補助金等における管理費		
(1) 人件費	-千円	
(2) 一般管理費	-千円	
(3) その他の管理費		
	内容	金額
		千円
	合計	-千円
	合計	-千円
6 外部への支出		
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先
		金額
		千円
	合計	-千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支出先	金額
指導員手当	職員	23,657千円
旅費(語学講師旅費、講習担当者旅費等)	講師、担当者、職員	8,542千円
謝金(語学講師、選考委員、講習担当者)	講師、担当者	5,013千円
会場借料(選考会場、講習会場等)	会場貸業者	4,837千円
印刷費(実施要領、申込書、ポスター等)	印刷業者	2,256千円
通信運搬費(電話料、郵送料等)	運搬・通信業者	2,171千円
消耗品費(事務用品等)	販売業者	2,022千円
資料教材費(語学テキスト等)	出版社	1,865千円
賃金	アルバイト	1,024千円
会議費(選考会等)	飲食業者	181千円
	合計	51,568千円
7 その他		
	内容	金額
		千円
	合計	-千円
8 再補助・再委託等の割合	0%(B/A)	

平成18年度

1. 補助金適正化法適用の有無等

(1) 補助金適正化法の適用 有

(2) 選定の具体的理由

本事業の実施主体である(社)国際農業者交流協会は、我が国農業青年の海外派遣による育成や海外の農業青年との交流事業を昭和27年から実施している農業者国際交流の専門団体であり、国際的な農業者の育成に係るノウハウの蓄積がある。さらに、当協会は自ら海外農業研修経験のある先進的農業者の県組織を主たる会員とする全国組織であり、水稲、園芸、果樹、畜産等農業分野の多岐に亘る作目に対応した研修生のニーズに的確に応える受入農家の確保ができることから、本事業を効率的かつ効果的に実施できる唯一の団体である。

2. 補助金額及び年間収入に対する比率(平成18年度)

補助金額 57,086千円(年間収入に対する比率10.0%)

3. 補助金支出明細(平成18年度)

以下のとおり

補助金等支出明細書(平成18年度)

1 補助金等の名称	アジア農業青年人材育成事業費補助金		
2 事業の目的及び内容			
(1) 目的	開発途上国の農業・農村の近代化の促進		
(2) 具体的内容	アジア農村地域の農業青年を我が国の農家に受け入れ、実践的な農業研修を受けさせるとともに、研修の効果を評価し、研修成果を着実に定着させるため、専門家等の派遣による帰国研修生のフォローアップを実施。		
3 交付先の公益法人の名称	(社)国際農業者交流協会		
4 交付実績額	57,086千円(A)		
5 補助金等における管理費			
(1) 人件費			-千円
(2) 一般管理費			-千円
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
		千円	
	合計	-千円	
	合計	-千円	
6 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
			千円
	合計		-千円(B)
(2) (1)以外の支出			
		支出先	金額
	旅費(通訳旅費、保険料、語学講師旅費、研修生航空運賃等)	通訳、講師、研修生、専門家、職員	40,903千円
	非常勤専門家活動費	職員	7,992千円
	謝金(通訳料、翻訳料、語学講師謝金等)	講師、通訳	5,954千円
	消耗品費(作業服、通訳機材等)	販売業者	1,367千円
	会場借料(講習所等)	会場貸業者	368千円
	通信運搬費(郵送料、電話料等)	運搬・通信業者	279千円
	印刷費(教科書、報告書等)	印刷会社	149千円
	会議費(地方研修・企画委員会等)	飲食業者	74千円
	合計		57,086千円
7 その他			
	内容	金額	
		千円	
	合計	-千円	
8 再補助・再委託等の割合	0%(B/A)		

平成18年度

1. 補助金適正化法適用の有無等

(1) 補助金適正化法の適用 有

(2) 選定の具体的理由

諸外国において食と農の接近を図る取組を行っている関係者を招集し、地産地消の国際的な情報交換等の場である国際シンポジウムを開催するに当たっては、農業研修生の海外派遣及び受入事業等により培った諸外国との太い情報パイプをもち、かつ、国際農業者フォーラム等、海外からの講師を招聘したシンポジウムの開催実績を有する当該法人を事業実施主体とすることが最も効率的かつ効果的である。

2. 補助金額及び年間収入に対する比率(平成18年度)

補助金額 10,000千円(年間収入に対する比率1.8%)

3. 補助金支出明細(平成18年度)

以下のとおり

補助金等支出明細書(平成18年度)

1 補助金等の名称	農業・食品産業競争力強化支援事業等補助金(知識集約型産業創造対策事業)	
2 事業の目的及び内容		
(1) 目的	地産地消の国際的な情報交換等により、我が国の地産地消の推進に資する	
(2) 具体的内容	諸外国において食と農の接近を図る取組を行っている関係者を招聘し、我が国関係者と共に「地産地消国際シンポジウム」を平成19年1月に都内に於いて開催した。 また、その内容を取り纏め、関係者に配布し、広報した。	
3 交付先の公益法人の名称	(社)国際農業者交流協会	
4 交付実績額	10,000千円(A)	
5 補助金等における管理費		
(1) 人件費	-千円	
(2) 一般管理費	-千円	
(3) その他の管理費		
	内容	金額
		千円
	合計	-千円
	合計	-千円
6 外部への支出		
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先
		金額
		千円
	合計	-千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支出先	金額
旅費(海外講師航空賃、国内交通費、宿泊及び食費等)	旅行業者、講師、企画委員	1,673千円
賃金	人材派遣会社	1,667千円
会場借料(シンポジウム会場等)	会場貸業者	1,508千円
調査依頼費(海外情報収集費等)	農業関係団体等	1,418千円
印刷費(ポスター、チラシ、プログラム、報告書等)	印刷業者	1,170千円
謝金(企画委員会、実行委員会、海外講師等)	海外講師、委員	1,020千円
機材借料(同時通訳機材等)	通訳サービス業者	855千円
同時通訳料(通訳料、交通費等)	通訳サービス業者	243千円
通信運搬費(報告書発送料、銀行振込手数料)	印刷業者及び銀行	221千円
会議費(企画委員会、実行部会等)	飲食業者等	125千円
役務費	アルバイト	82千円
消耗品費(事務用品等)	販売業者	18千円
	合計	10,000千円
7 その他		
	内容	金額
		千円
	合計	-千円
8 再補助・再委託等の割合	0%(B/A)	